

道路位置指定に関する工事完了届

年 月 日

(宛 先) 東大阪市長

申請者 住所

氏名

東大阪市公共施設施行基準の規定により、位置指定に関する工事が下記の通り完了しましたので届け出ます。

記

指定した道路の位置の区域	東大阪市
工事完了年月日	年 月 日
受付番号	年 月 日 (第 C 号)
※検査年月日	年 月 日
※検査結果	合 否
※ 手なおし指示箇所 (検査員)	
※ 下 水 道 検 査 (検査員)	合 否

注意事項

(1) ※印欄は記入しないこと

(2) 添付図書

○工事完了届 ○新しい公図(地籍図) ○新しい土地の登記事項証明書

○工事写真(境界プレート写真及び境界プレート位置図を含む。別紙「位置指定道路工事写真の撮り方について」を参照すること。)

○道路工事施行承認書・道路占用許可書の写し ○道路使用許可書の写し

○指定図の白焼き(A3判)2部(申請区域を赤囲いのうえ、1部は工事完了届に添付し1部は丸めて提出すること。)

申請人 住所

(代理人) 氏名

TEL ()

位置指定道路工事写真の撮り方について

(注意事項)

1 撮り方

- (1) 工事写真を撮る場合は、全景を撮りそれから詳細部分を撮る。
- (2) 詳細写真は黒板を添え（工事名・施工者名及び断面、配筋寸法等を明記）箱尺又はリボンテープで数値が分るように撮る。

2 撮影箇所

- (1) 工事着手前及び竣工後の全景
（接道取合い部、道路側排水施設整備部も撮ること）
- (2) 工程及び検寸写真の撮影箇所は、延長20mごととする。

3 撮影内容

- (1) 土工事（掘削～埋戻し）
床堀幅・深さ、転圧状況写真
- (2) 基礎工事
 - ① 栗石基礎
敷き並べ～目潰し砕石散布～転圧状況写真
 - ② 砕石基礎
撤き出し～転圧状況写真
注）基礎幅及び厚さについて確認できること。
 - ③ 捨てコンクリート打設
打設中～養生～完成（幅及び厚さの確認ができること）
- (3) L型側溝築造工事
L型ブロック据付け状況写真
- (4) コンクリート工事（U型側溝、横断側溝）
 - ・ 打設中～養生～完成（幅及び厚さ・高さの確認ができること）
 - ・ 型枠は十分に散水し、付着物のないものを使用すること。
 - ・ コンクリート強度は $F_c \geq 180 \text{ kg/m}^2$ とする。
 - ・ 打設時にはパイプレーター等を使用して均一に施工すること。
 - ・ 横断側溝等のグレーチングは、ボルト止め受枠式（T-25）を使用すること。
- (5) 排水関係
 - ・ 掘削の深さ及び幅
 - ・ 排水本管、人孔、雨汚水桝、取付管及び流末取付け管布設状況（布設中、布設後）
 - ・ その他完成後見えなくなる部分
- (6) 路盤工
転圧状況、層圧が確認できること。
- (7) 舗装工
転圧状況、層圧が確認できること。
- (8) 擁壁等構造物築造工事
土工から完成までの施工状況及び適宜検寸写真を撮ること。

4 境界杭復元及び設置工事

- ① 隣接する官地境界について、境界杭を復元し写真を撮ること。
（境界杭移設なき場合は、現況写真を撮ること。）
- ② 位置指定道路内の変化点全てに境界プレートを設置し写真を撮ること。

注）撮影箇所のわかる図面に番号を付して提出すること。